

IV 自由記述

1 子どもの自由記述について

子どもの自由記述では、「あなたが、家や学校、住んでいる地域などで安心して自分らしく生き生きと暮らすためにはどのようなことが必要だと思いますか。自由に書いて下さい。あなたの意見を川崎市子どもの権利委員会の話し合いの参考にしたいと思います」と質問し、子ども 1,141 人から回答を得た。なお、複数回答されたものあり、回答数は 1,248 であった。

回答は、(1) 子どもの権利関連、(2) 生活環境への意見、(3) 相談・救済、(4) 現在の生活への思い、(5) アンケートについて、(6) 気づき、ふりかえり、日々思うこと、(7) 特にないという 7 つに分類した。さらに、(1) 子どもの権利関連は 5 つに分類し、(2) 生活環境は 2 つ、(3) 相談・救済については 2 つの内容に分類した。

表1 「各内容の回答数とその割合」

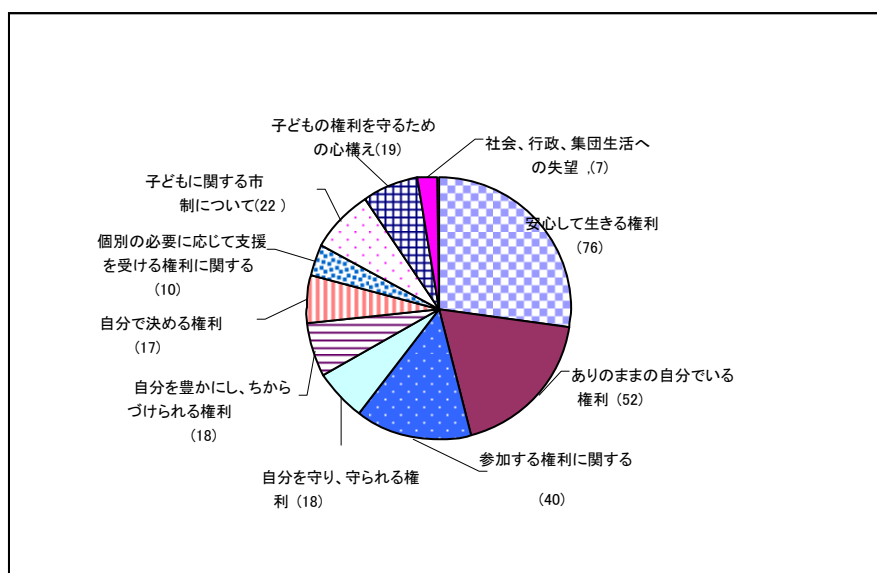
内容	回答数(%)
(1)子どもの権利関連	714 (57)
①子どもの権利	278(22)
②おとなへの提言	147(12)
③いじめについて	99(8)
④互いに認め合うことの重要性	98(8)
⑤コミュニケーションの活性化	92(7)
(2)生活環境への意見	342 (28)
①生活環境の改善	184(15)
②安全・治安の維持	184(13)
(3)相談・救済	102 (8)
①子どもが望む相談相手や相談場所	73(6)
②川崎市の相談機関のPRの必要性	29(2)
(4)現在の生活への思い	24 (2)
(5)アンケートについて	11 (1)
(6)気づき、ふりかえり、日々思うこと	9 (1)
(7)特にない	46 (4)
合計	1248 (100)

(1) 子どもの権利関連

① 子どもの権利

子どもの権利については、全回答数のうち 278 (22%) の回答があった。さらに、「安心して生きる権利」、「ありのままの自分である権利」、「参加する権利」、「自分を守り、守られる権利」、「自分を豊かにし、力づけられる権利」、「自分で決める権利」、「個別の必要に応じて支援を受ける権利」、「子どもに関する市政について」、「子どもの権利を守るための心構え」、「社会、行政、集団生活への失望」の 10 の内容に分類した。

図1 「子どもの権利関連の内容」



■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

A 安心して生きる権利

- ・お互いに愛し愛され居場所をもつことが何よりも自分が幸せに感じる。そのために自分自身が幸福を追求すること。豊かだと思える居場所を周りの人だけでなく、自分自身も考えてつくりあげていくこと。(12歳・女)
- ・人の権利はすごく大切だと思う。人権を守ることは大切だ。(12歳・男)
- ・安心できる場所(家や学校など)があること。(11歳・女)
- ・生きている事がつらいと言う人が少しでも減らせるような場所をもっと増やしていったらどうでしょうか？各学校の不登校の子を調べて家庭訪問をして少しでも話を聞いてあげれば少しでも不登校の人も少なくなる。あと、「かわさき子どもの権利の日」に各小・中・高にいじめについての講演会を開いて「いじめはこんなにツライんだ！」と伝えていけばいいと思います。(15歳・男)

・川崎市にすんでいるすべての人に川崎市子どもの権利条例をしっかりともらえるようにする。

・私は、私立の学校へ通っていますが、学校の授業などでも子どもの人権についての事や決められている条例を勉強をしています。1人の人間として尊ばれることは当然のことではありますが、今、世間では「いじめ」や「虐待」などが目立っているので、少しでもそのようなことがおきない世の中になってほしいと思います。もっともっと教育の場で人権についての尊重の重要性を1人1人に植えつけていく必要があると思います。また、人権の尊重をそれぞれが自覚してもっと他人に思いやりを持って生活することが解決につながるのではないのでしょうか？（15歳・女）

・毎日楽しく笑って過ごせること。自分の居場所がちゃんとここにあること。個性を發揮できること。友だちとわいわい楽しめること。（14歳・女）

・子どもの意見が尊重され、周りの大人が子どもは弱い立場にいることを理解していることが必要だと思う。（16歳・女）

B ありのままの自分でいる権利

・他の人との違いや個性を大切にすること。（12歳・女）

・ありのままの自分でいられる場所にしてほしい。（12歳・女）

・自分の存在を認め、大切に思ってくれる人がいてこそ、つらいことがあっても乗り越えられると思います。また、楽しく暮らすにはプラス思考が一番いいと思います。（12歳・女）

・差別がなくて、自由で平和な暮らしができたらいいなと思う。それには、1人1人が心がけていくことが大切だと思う。とても難しいことだと思うけど、安心して暮らしたい、平和に暮らしたいと思う気持ちは、みんな同じだと思うから決して不可能なことではないと思う。（13歳・女）

・自分と違う意見の人がいても、それを理解すること。自分だけを中心に考えず、かつ、自分の考えを持つこと。物事の境を考える。物事の見方を変える。（13歳・女）

C 参加する権利、自分を守り、守られる権利

・だれでも自由に意見や考えを言うことができる平等な世界をつくることが必要だと思います。（12歳・女）

・自分たちは、ちゃんと自分の意見を持ち、相手が自分とはちがうことをみとめれば良いと思う。そのために自分の意見が言えたり、相手の意見をみとめることがすなおにできる環境をつくってあげれば良いと思う。（14歳・女）

・自分の意見や生き方が尊重される環境を作るべきだと思います。自分の個性を否定されることなく、十分に發揮できる、そんな場所があればいいと思います。（17歳・女）

・他人の悪口を言ったりなど、人をきず付けることはしない。（11歳・男）

・いじめや差別をなくす権利を多く増やして明るく楽しくみんなですごしてほしい。相

談所は、なやみを聞いて、気分がすっきりするから、増やしてほしい。他の人のまねをせず、自分の個性を生かして、くらししていくための権利を作った方が良いと思う。このような(上のように)権利を増やしてほしいです。(11歳・女)

・自分らしく生き生きと生活するためには、自分が持っている権利を大切にすること。などが必要だと思います。(11歳・女)

D 自分を豊かにし、カづけられる権利

・自分が、やりたい事をがまんせずに進んでやる！勉強の時間は、勉強の時間・遊ぶ時は、遊ぶ時間と、時間をわけ楽しくすごす！(11歳・女)

・だれにもじゃまされずに、堂々と生きること。好きな事が出来る。(自由があること。)(11歳・女)

・いやな事があった時とかに自分の好きなスポーツとか、ストレスかいしょうできる物とかあったらいいと思います。(11歳・女)

・自分のやりたいことを自由にさせてくれること。(13歳・男)

E 自分で決める権利

・なんでもかんでも、大人の都合で子供をふりまわすのではなく、子供の意見を尊重して、考えてあげることも子供らしく、生き生きと生きていくには必要なことだと思います。(12歳・女)

・自分のやりたいことや夢、自分のことは自分で決められること。(11歳・男)

・人の話をちゃんと聴いて、自分勝手なことを言ったりするのをやめること、いやなことをいやだと言えること、そして、助けを求めれば、生き生きと自分らしく暮らせると思う。

自分の意思をしっかりとてば生き生きと暮らせると思う。悩みがあれば、誰にでも相談できるようになると良いのではないかと思います。自分の「思いを強く」、「自分勝手しないこと」、「誰にでも相談できること」、この三つを守られれば、自分らしく生き生きと暮らせるんだと思いました。他にもいろいろあるかもしれないけど、自分にはこの三つしか思いつきませんでした。(13歳・女)

F 個別の必要に応じて支援を受ける権利

・障害があるとか、出身国が違うくらいで差別を受けるのはおかしいと思う。それに、差別という言葉をもんなに使っては良くないと思う。大切なのは、地位やお金なんかではなく、意志だ。大人は地位と名誉に目がくらむけど、それではいつまでたっても改善されないと思う。一人一人がしっかりとした意見を持って、相手を思いやりながらお互いを高めあっていくのが理想だと思う。(15歳・女)

・すべてにおいて支えが不可欠。健全者であっても障害者であっても支えがなければだめだと思う。(16歳・女)

・私の身の回りには、障害を持っている人がいます。その子の両親は皆から普通に接して欲しいという事ですが、普通に接してもその両親には気にいらぬ事があるそうです。そういう事がないためには、もっと学校などでそういう事を話してくれる人を呼んで話してもらうことが必要だと思う。つまり、みんなに障害という事を知ってもらった方がいいと思います。(12歳・女)

G 子どもに関する市政について

・国から補償される支援の金額を大きくしたり、適応される年齢や(病気の場合は)症状の幅をもっと広くしてもらいたい。小さい時からお金などの面で大変だと、つらい。国は子どもの夢をつぶさないようにしてほしい。「自分らしく暮らす」の前に、「しっかり生きられる」環境が整っていないといけないと思う。あなたたちが思っている以上に大変な子がたくさんいるのを分かって下さい。(14歳・女)

・最近、物の値段が高くなってきて、お金に困っている人がいる。タバコもなくし、車も少なくすれば事故もなくなるし、町もよごれないと思う。動物に対しても、殺されたり、捨てられたりとてもかわいそうだと思う。これは、あまり良くないと思う。(14歳・女)

・塾に行かなくても公立中学、高校で学んで大学まで行けるような教育システムを作してほしい。県立高校が、紙はわら半紙で、ストーブもヤケドに気を付けなくてはならないような古い型で、校舎もボロボロなのに、私立高校は紙も普通の白い紙で、冷暖房完備で校舎も新しいのはおかしいと思う。学力の高い学校に、より多くの支援をするべきだと思う。(17歳・女)

H 子どもの権利を守るための心構え

・まず自分が生き生きとくらすために努力すること。そしてそれはできない人も多いので一人一人を取りまく環境も大事だと思います。良くしていくには自分もみんなも変わらないとダメだと思います。(11歳・男)

・ちゃんと自分の事は自分ががんばって最後まであきらめずにがんばっていくことが必要だと思う。人がこまっているとき知らない人でも声をかけたり、なぐさめてあげることも必要。(11歳・男)

・悪いことは「楽しそう」と思っても絶対にやらない。「みんなやってるから」ではなく自分の意志で行動するのが大切だと思う。(13歳・女)

I 社会、行政、集団生活への失望

・大人にも子供にもどうすることも出来ないと思う。ただ思うことが、ほとんどの人が自分の中に溜まったストレスを発散させることが下手だと思う。例えば誰かを悪く言う時、普通心の中はその人への不満などでいっぱいになっている。いつも悪口を言う人は、いつも心の中がそんな状態にあると言えると思う。そのような状態が長い間続いていた

らストレスは溜まる一方だと思う。不満を全て吐き出しているように見えても何も変わらない、だから悪口（=いじめ）はいつまで経ってもなくなる。自分自身の生き方など自分を見つめ直す時間が今の時代の甘やかされ傷ついた子供たちには必要なのではないかと今書いていてふと思いました。（16歳・女）

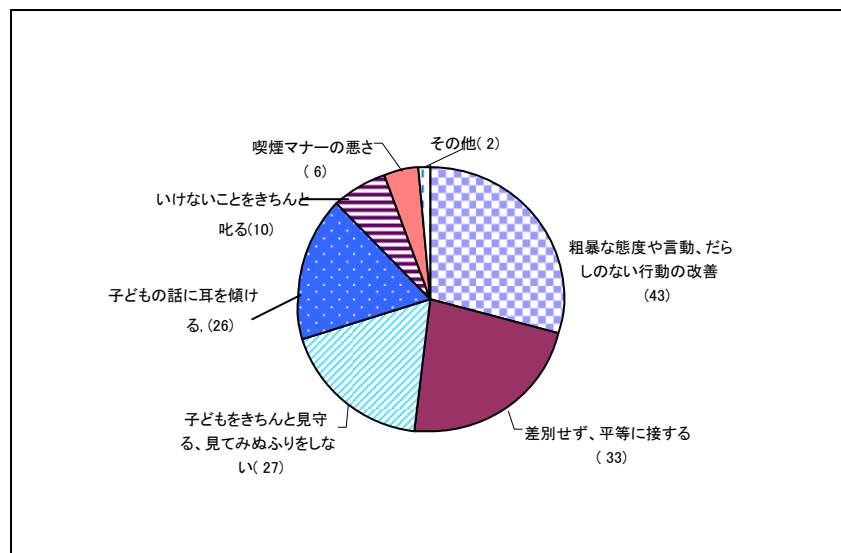
・私は学校に行っても、もう、時間のムダだと思います。勉強は、塾でできます。つまらなくて、わかりきったことを、だらだらやるのは、良くないと思います。父は、「学校は、団体生活を学ぶ所だ！」と言っています。しかし、実際学校では、事件は解決できないし、いじめなどはなくなりません。団体生活も、私は約五年間やっているのでもういいと思います。（11歳・女）

・子どもの権利があるということが知られていても、それが守られていない場合も多いと思う。実際に何かで苦しんでいる人に周りの人ができることは少ないのではないのでしょうか？（16歳・性別不明）

② おとなへの提言

「おとなへの提言」については、全回答数のうち147（12%）の回答があった。さらに、「粗暴な態度や言動、だらしない行動の改善」、「差別せず、平等に接する」、「子どもをきちんと見守る、見てみぬふりをしない」、「子どもの話に耳を傾ける」、「いけないことをきちんと叱る」、「喫煙マナーの悪さ」、「その他」の7つに分類した。

図2 「おとなへの提言についての内容」



■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

A 粗暴な態度や言動、だらしない行動の改善

・今の学校の先生が自己中心的で、話を聞いてくれなかったり、生徒にやつあたりをし

てきたりするので、学校をやめてほしいと思っています。子どものことを理解できる先生をふやしてほしいです。(12歳・男)

・大人の再教育。子どもを批評する前に自分たちをどうにかしてほしいと思う。大人もまだ子どもだと思う。常識がなさ過ぎる。大人がしっかりすれば、子どもも非行に走らないと思う。今の子どもが非行に走るのは、親である大人が善悪を教えられていないからなのではないか。子どもは大人を見て成長するのだから大人が大人らしくするべきだ。立場をよくわきまえてほしい。(16歳・女)

・子どもの立場の私たちが安心して暮らすには、それぞれの関わりのある機関や大人の人たちが子どもがより良く暮らすことが出来るように意識をすることが必要であり、又、子どもの1人1人も自分らしく生き生きと暮らしたいと考えることが必要だと思う。その子どもの意識をもたせるためには子どもは現在では政治等の関わりがなく何もすることが出来ないゆえにやはり、大人たちがそれぞれに対応できる環境をつくってくれることが最も重要だと思う。(16歳・女)

B 差別せず、平等に接する

・大人は、一人のことだけではなくみんなの話も聞いて、その事についてなにか、かいつ方法を教えてあげたりした方がみんなも安心して、学校などに行けると思う。(11歳・女)

・学校の先生たちはわけへだてなく生徒に対して接してくれたらいいと思う。(12歳・女)

・友達や親とちゃんとおたがいのことを分かり合い、優しく明るさや楽しさを大切に自分の良い所も悪い所も相手の良い所も悪い所も見つけ分かり合っていくと安心して自分らしく生き生きと暮らせると、私は思います。(12歳女)

C 子どもをきちんと見守る、見てみぬふりをしない

・学校の先生が、もっと自分達がこまっているときなどに、しんげんに、相談にのってくれて、だれにもいわずに、だまってくれていることが必要だと思います。(11歳・女)

・いじめは親も関係していると思う。例えば、いじめている人は親からとても厳しくされたり、暴力をふるわれたり、仕事などに行けばばかりでいつも1人で家にいたりしてさみしくて、不安で、不安で、仕方がなくいじめをしたりするんだと思う。逆にいじめられた人は、次の人をいじめたりするかもしれない。(人間は我慢できないから・・・)こんな風に、いじめはおわらないんだと思う。最初は親がかんげいしていると思う。だから、こういうことがおこらないようにしっかり、親に伝えなければならないと思った。(12歳・女)

・しっかり子どもの気持ちを理解できて、相談に対してきちんと正しい答えが返せるような大人が必要だと思う。(13歳・女)

D 子どもの話に耳を傾ける、いけないことをきちんと叱る

・学校で生徒の態度がいつもとちがうように見えたら先生はすぐに「どうしたの？」と声をかけたりするとその子は、味方がいると思えばホッとするとする人もいるから先生は大変だけど生徒をいつも気にかけてたら、もし、いじめられている子がいても安心してすごすことができると思います。(12歳・女)

・安心して暮らすためには、特に大人が中心となって、パトロールをしたり、子どもの考えや、「相談したくてもできない人」について、気付いてあげて、もっと子供のちょっとした、異変などにも、すばやく対処してあげるべきだと思う。「問 10」のような相談を受けてくれる所も電話しにくいと思うから、もっと身近なものにして、信じられるものにする工夫も加えれば、もっと「1人でなやんでいる人」を減らしていけると思う。(僕は正直あんまり、「相談を受けてくれるところ」について知らないから「あんまり、信じたりしてもらえないのかなあ」という不安的な物がある) (12歳・男)

・いじめられてもそのことを誰かに話さない子どもは多いと思うので、親や教師が気づいていくことが大切だと思う。(16歳・男)

・勉強の時間は勉強、休み時間はちゃんと遊ぶ、けじめのあるクラス。おこるときはおこって、ほめるときはほめて、生徒にそんけいされる先生。(生徒にナメられる先生はダメ!)(11歳・女)

・本当に心から叱ってくれる先生、大人がいること。(13歳・男)

・最近、子どもを甘やかす親が多いので、もっと親がしっかりできるような環境が必要だと思います。親が、「何でもしてあげる」というような環境では、自立できない人をつくる原因だと思うので。(15歳・女)

E 喫煙マナーの悪さ

・私の親はタバコを吸っています。食事中も吸われるとつらいし、学校でいかに副流煙が有害かを習い、赤ちゃんのときからにおいを吸わされている私は、きっとがんになったり、早死にするかと思って不安です。もっとタバコを取り締まってほしいです。タバコは体に害しか及ぼさない薬物と同じなのだから、取り締まってほしいと思います。そうすれば、学校でタバコを吸う子どももいなくなるのではないのでしょうか。

・地域の安全を保つためにも障害をもつ人のためにも、タバコのポイ捨てなどに気を付けたほうが良いと思うし、放置自転車なども撤去するべきだと思う。そういう面では、警察のほうももう少しがんばってほしい。(17歳・男)

F その他

・いじめなどはなくすことができないのだから、相談できる場をたくさん用意するべきだと思う。あと、相談しただけでいじめがおさまるわけではないから、相談を受けた大人か誰かが積極的に学校側に伝えるなど、もっと踏み込んだことをしてほしい。(16歳・女)

・大人たちの間で話し合う場をつくり、さまざまな意見を出し合い、今後の未来をつくっていく子どもたちについて話し合うことも必要。保護者、教師、地域のそれぞれが、今後の課題について理解しないとイケない。変えようと努力して変わらないということはないはずなので、悪い方向に変わったとしても、良い方向に変えられると思います。
(17歳・男)

③ いじめ

「いじめ」については、全回答数のうち 99 (8%) の回答があった。内容は、「いじめをなくしたい」が回答数 76 でほとんどを占めたが、「アンケートや調査をしていじめが起きていないか探す」回答数 6、「みなでいじめをなくすよう話しあう」回答数 4、「学校裏サイトの取り締まり」回答数 4、「大人の声かけ、見守り」回答数 3、「パンフ配布や、講演開催などいじめ防止の啓蒙活動」回答数 2、「いじめを厳しく罰する」回答数 2、「監視カメラ設置」回答数 1、であった。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

A いじめをなくしたい

- ・子どもの場合、みんなが安心して生きていけるようにいじめはぜったいしないほうがいいと思う（なかまはずれも）あと差別やその人がいやだからって遊びに参加させないということもしないほうがいい。(11歳・女)
- ・いんげんなイジメがなくなって、自由にのびのびと学校にみんなが行かれるといい。(12歳・男)
- ・いじめをなくす。しゅう団でのいじめをなくす。(11歳・男)

B アンケートや調査をしていじめが起きていないか探す

- ・半年に一回などいじめられているかいないかアンケートをとる。(12歳・女)
- ・学校の生活などの時間に、無記名でもいいから、困っていることはないかななどをアンケートに書いてもらえば、学校としての対応もできるのではないかなと思います。また、必要に応じてみんなに呼びかけたりすることもあると思います。私には今のところ悩みはないので、よくわかりませんが、やっぱり自由な時間をつくることで生き生きできるのかなと思います。がんばってください。(13歳・女)

C みなでいじめをなくすよう話しあう

- ・いじめなどの被害を減らすためにみんなで実際に被害を受けた人の話を聞いたりしてみんなで命の大切さについて話し合いたい。そして被害を減らしたい。(12歳・女)
- ・クラス単位でのイジメさえも解決できるような「イジメ対策」が必要だと思う。中学校という現場で体験したからこそわかるのだが、イジメはとてもひんぱんに行われている

る。特に怖いのは、いつだれがいじめられるかわからないということ。イジメていた側が突然イジメられる側になることも良くある。問 14 のような権利がどうだとか言っている前に、イジメに対する処置をとるべきだと思う。本当に苦しいのはイジメられている人だから。(15 歳・男)

D 学校裏サイトの取り締まり

- ・いじめとかをなくすこと。学校の裏サイトとかも、なくしたりして、それで傷つく人がいなくなるようにする。(12 歳・女)
- ・生き生き暮らすというよりも、ケータイの伝言サイトがあります。個人名を出して、中傷するようなことがたくさんあり、現実には、学校に来られない人もいます。そういうサイトを完全になくしたいです。(13 歳・女)

E おとなの声かけ、見守り

- ・大人に見守ってほしい。(11 歳・男)
- ・いじめられたりしないために、その中学校の先生がよく見張る。教育委員会が中学の様子を見にくる！(12 歳・女)

F パンプ配布や、講演開催などいじめ防止の啓発活動など

- ・命の大切さや、いじめや虐待で亡くなった子供たちの数や、心理状況を例を用いながら学校の総合活動のときに演説をもっとすればいいと思います。(12 歳・女)
- ・人にいやなことをしたらばっきん(100 円くらい)！(11 歳・女)
- ・カメラを何台かとりつけ、親が見まわりをして、学校でいじめがわかったのであればいじめている方の人物に重い罰をあたえるなどのいじめの起きない場所にする。(12 歳・男)

④ 互いに認め合うことの重要性

「互いにみとめあうことの重要性」については、全回答数のうち 98 (8%) の回答があった。「思いやる気持ちを大切にする」、「認め合う気持ちを大切にする」、「協力する気持ちを大切にする」等に分類した。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

- ・一人一人が安心して暮らせるように、一人一人が心がけて、自分だけでなく、友達も助けてあげたり協力してあげる。(12 歳・女)
- ・自分に対しても、友達にもいやな事が起きないようにしたい。障害者や普通の人が平等に、同じように生活できるようにしたい。そうすれば、自分の周りの事にもあまり気にならなくなるし、友達も生き生きと楽しくすごせると思う。(11 歳・男)

・差別や人の心をきずつけるようなことをみんなしないで、仲よく、協力しあって生き生き暮らせばいいと思う。(11歳・男)

⑤ コミュニケーションの活性化

「コミュニケーションの活性化」については、全回答数のうち92(7%)であった。そのうち、「家族、友人、地域の人たちとよく話したり遊んだりしたほうがよい」が回答数79でほとんどを占めたが、「行事を充実させる」回答数8、「ディベートや話し合いの時間を持つ」回答数5であった。

■ 特徴的な自由記述例(表記は原文のまま)

・私は地域の人とふれあう時間があれば良いと思います。そのような場所でコミュニケーションをとって行ってふだんからあいさつなどができるようにしたり、安心して学校に行ったり学校から帰れるようにしたいです。(知っている人が大勢いると安心できる)
(11歳・女)

・自分に自信があれば、多少の苦しい事は乗り越えられると思うから、自信が持てるようにいろいろな行事に参加する。(14歳・女)

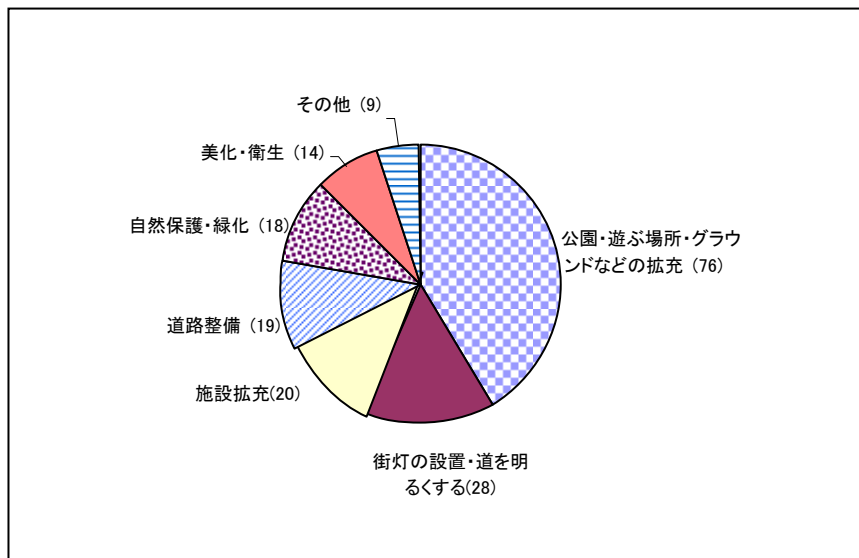
・学校で何か困った事のある人の意見をみんなが聞いてくれるクラスの話し合いの時間がほしい (11歳・女)

(2) 生活環境への意見

① 生活環境の改善

「生活環境の改善」については、全回答数のうち 184 (15%) の回答があった。さらに、「公園・遊ぶ場所・グラウンドなどの拡充」、「街灯の設置・道を明るくする」、「図書館などの施設拡充」、「道路整備」、「自然保護・緑化・環境」、「美化・衛生」、「その他」の7つに分類した。

図3 「生活環境の改善についての内容」



■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

A 公園・遊ぶ場所・グラウンドなどの拡充

- ・もっと子どもが遊べる場所、しせつをもっと作ってほしい。最近、公園で、球を使う遊びがだめなのが多すぎる。もっと自由な所を作ってほしい。(11歳・男)
- ・夢パークみたいに自由にいろんな人が遊べる場所をつくったらいろんな人と仲よくできて友達ともいっぱい遊べるからそういうところをつくってほしいです。(11歳・女)

B 街灯の設置・道を明るくする

- ・夜、暗い道があるので、街灯を付けた方が良いと思う。公園にときどきホームレスがいて、安心して遊べないので、安心して遊べる場所を作った方が良いと思う。(12歳・女)
- ・私の家の近所は人通りが少なく、夜になると暗くなります。学校（部活）から帰ってくとき、少しびくびくしながら帰ることもありました。なので、人通りを多くするというのはなかなか出来ないと思いますが、明るくなるよう電気の数を増やせばより安心できるかなと思いました。(15歳・女)

C 施設拡充

- ・川崎市子ども夢パークに行ったことがあって、ゲームセンターよりも、楽しかったです。このような、無料で遊べる所を増やしてくれれば、うれしいと、思います。(11歳・女)
- ・誰もがどのような場所でも利用できる場所がほしい。とりあえず、5から12歳までしか遊べない場所が多いので、13から21歳くらいまでの人もお金を使わずに過ごせる場所がほしい。(16歳・男)

D 道路整備

- ・信号機を色々なところに設置して小さい子やお年寄りでも安心して道路を渡れたらいいと思います。(13歳・女)
- ・産業道路には歩道橋はあるけれど、私のお母さんは妹のむかえで毎日ベビーカーを(妹付きで)持ってかいだんを上ったり下ったりして、家に帰ると腰がいたいそうです。たまに上らないで信号の方で来る時もありますがあそこの信号の所は、車がいっぱい通っているので私は、かいだんからおちないか、車にひかれぬか、とっても心配です。(11歳・女)

E 自然保護・緑化・環境

- ・畑や森など、(自然)をこわさないで広場みたいな遊べる環境を作ってほしいです。それに、雨の日でも、鬼ごっこやボール遊びなどができる場所もほしいです。(11歳・女)
- ・きれいな街づくり。もっと環境を大切にしてほしい。(14歳・女)

F 美化・衛生

- ・ポイすてをなくして、ゴミすて場をきれいにすると、家の周りもきれいで生き生きとくらしたいと思います。(11歳・女)
- ・まず、安心して暮らせるように、ゴミ拾いなどをし、快適に暮らせる町にしていきたいと思っている。学校ではそうじに力を入れ、きれいな学校を目指す。(14歳・男)

G その他

- ・大きな事件や事故がなく豊かな町を作ることが必要。(12歳・男)
- ・小田急線や南武線は毎朝、本当に混雑していて身動きができなくてストレスがたまるなど、現代社会ではどうしようもないことだけど、それが一番の悩みです。もう少し、どうにかならぬかな…って思います。小田急線と南武線は通学で毎日利用しますが、本当に、大人のマナーやガラが悪すぎます。変なおじさんにからまれたり、痴漢された時などまわりに助けてくれるような人がいる環境があればいいと思います。(16歳・女)

② 安全・治安の維持

「安全・治安の維持」については、全回答数のうち158（13%）の回答があった。さらに、「犯罪・不審者などをなくしてほしい」は回答数78、「パトロールや見回りを強化してほしい」は回答数37、「その他」（ex、防犯カメラの設置、町全体を安全にしてほしい等）は回答数42、の3つに分類した。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

A 犯罪・不審者などをなくしてほしい

- ・ぼくの住んでいる地域ではときどき不しん者がでたりするので登下校の時に安心して歩けるように、公園のせいび（草かりなど）がいとうをもうすこし明るくしてほしいです。（11歳・男）
- ・犯罪がない、危険じゃない社会になってくれればいいと思う。（12歳・男）

B パトロールや見回りを強化してほしい

- ・登下校中に大人の人たちが子どもを見守ること。（12歳・女）
- ・生き生きとあそぶためには、パトカーなどで町を見まわってへんな人をなくしたら、外でおもいっきりあそべる。（11歳・女）

C その他

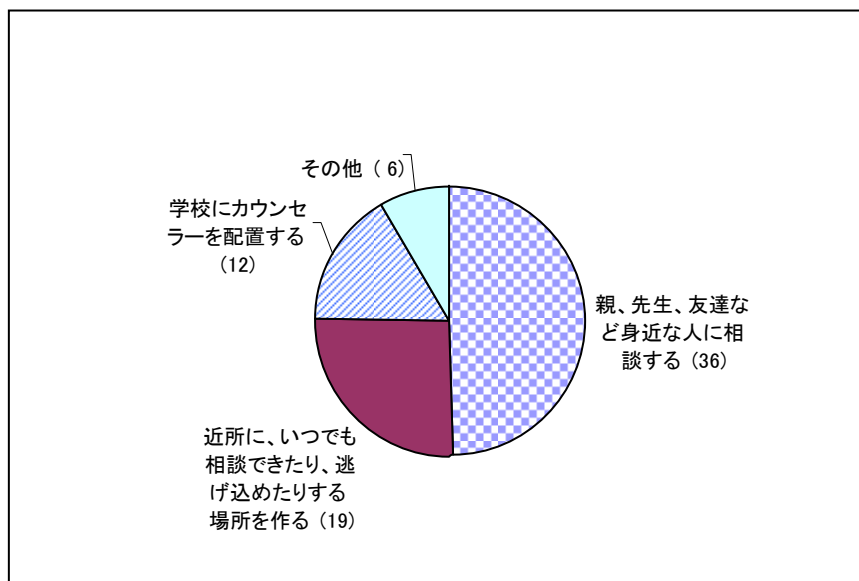
- ・今は最近つれさりとか、子供もさらう事件が多いので、とても、夜に怖くなるので、そのような事件をなくしたい。人々の心を大切に考えてほしいと思います。そうしたら、どんなときにも安心できるからです。（11歳・女）

(3) 相談救済

① 子どもが望む相談相手や相談場所

「子どもが望む相談相手や相談場所」については、全回答数のうち73(6%)の回答があった。さらに、「親、先生、友達など身近な人に相談する」回答数36、「近所に、いつでも相談できたり、逃げ込めたりする場所を作る」回答数19、「学校にカウンセラーを配置する」回答数12、「その他」回答数6の4つに分類した。

図4「子どもが望む相談相手や相談場所についての内容」



■ 特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

A 親、先生、友達など身近な人に相談する

・私は、友達にいやなことをされたことが何度かあります。でも、そんな時に相談にのってくれたのは、担任の先生や、母や友達でした。みんなの意見を聞いて、いやなことをしていた相談にのってくれる人が身近にいることが必要だと思いました。そうすれば、安心して自分らしく生き生きらせると思います。（11歳・女）

・少しでも不安な事があつたら、身近な人（親、友達等）に相談する事。また、周りの人も悩んでいる人を察し、できるだけ話しかけてあげる事（ただしこの時、無理に相談に乗らず、相手が話してくれるのを待つ）。（14歳・男）

B 近所に、いつでも相談できたり、逃げ込めたりする場所を作る

・悩みが出来た時、すぐに相談をしに行けるような場所があるといいと思いました。また、危険を感じた時、すぐに逃げこめる場所があつたら良いと思いました。（14歳・女）

C 学校にカウンセラーを配置する

- ・学校でも安心して相談できる場所や人がほしいです。(12歳・女)
- ・いやなことがあったら話せる人が、もっといてほしいと思います。一つの学校に1人はカウンセラーさんがいたほうが良いと思います。いじめがある時はひどくならないようにするために、早くきずいて、助けられる人がいたほうが良いと私は思います。(12歳・女)

D その他

- ・子供どうしが、相談だけじゃなくても、ムダ話でも話せる所が欲しい。知っている人とも知らない人とも、自由に話す所！大人に相談しても良いけど、子供どうしで楽しく話し合えると本人も納得いくと思う。(私はそっちの方が良いです。)あとムダ話とかしても、その相手と、コミュニケーションがとれ、相手のことが理解できる。正直友達とかも、自分のことを分ってくれていないし、自分も分っていない。とにかく自由 こんなかんじの場所があるとウレシイです！(12歳・女)
- ・自分の情報がもれない事が大切だと思います。理由は秘密にしていたい事が知らない人に知られバカにされる事がいやだからです。(15歳・男)

② 川崎市の相談機関のPRの必要性

「川崎市の相談機関のPRの必要性」については、全回答数のうち29(2%)の回答があった。

■特徴的な自由記述例(表記は原文のまま)

- ・子どもの相談を受け付ける電話先の名前が難しいので、誰でもわかるような名前にしてほしい。電話先のカードなどもらうが、先生などからくわしく説明された方がよいと思う。(12歳・女)
- ・世の中には、だれにも相談できない人もいるし、私みたいに、相談できる所をあまり知らない人もいるので、もっといろいろな人に、こういういつでも相談できる場所があるということを知ってもらえればよいと思います。(11歳・女)

(4) 現在の生活への思い

「現在の生活への思い」については、全回答数のうち24(2%)の回答があった。

■特徴的な自由記述例(表記は原文のまま)

- ・川崎は、十分安心して自分らしく生きることが出来る町だと私は思います。(12歳・女)
- ・今、すごく幸せに生きているからこれ以上なにも思いません。この先もこのままの暮らしがしたいです。川崎市は他とくらべたらすごく平和ですよ。(17歳・女)

(5) アンケートについて

「アンケートについて」は、全回答数のうち 11 (1%) の回答があった。

■特徴的な自由記述例 (表記は原文のまま)

- ・アンケートに答えさせていただけることを感謝します。自分は私立学校(都内)に通っているのですが、川崎市は「住んでいる所」としか認識していませんでしたが、アンケートに答えていく中で、川崎市の子ども権利への取り組みに感銘を受けました。(14 歳・男)
- ・一生懸命勉強をして、変な人がいないような社会に生きる人になる。変なアンケートを配布して心の傷ついている子どもの心を余計傷つけないようにする。追いつめられた人間の心情を理解し、それらしい対応をとる。無駄な犬の絵を描かない。本当に苦しんでいる人はこれを中身も水にすぐ捨てるはずなので税金を無駄にしない。(13 歳・男)

(6) 気づき、ふりかえり、日々思うこと

「気づき、ふりかえり、日々思うこと」については、全回答数のうち 9 (1%) の回答があった。

■特徴的な自由記述例 (表記は原文のまま)

- ・友達との会話をふかめて、仲を広げていきたい。親には内しよにしていたんですが、一年生のころに悪口を中学生にいわれたり、自転車でおいかけられたし、しかも、自転車と自転車の間にはさまれたりして、つらかったです。でも自分でもわからないんですが、その時泣き出さなかったのです。「ピンポンダッシュ」をさせられたりもしました。今だに親には言っていない。(12 歳・男)
- ・私は”いじめ”とまではいきませんでしたけど周りのヒソヒソと話す声が本当は話していませんが、気配のような物が伝わりそれはやはり事実でありましたが、そのおかげでこんな風に生きてはいけないと思い、改善することができました。今は少し引かかる点は少々ありますが昔より楽になれたのでヒソヒソ話しをしていた人達に感謝しています。なので、そういう人々もいるという事をこれからの社会や色んな人に知ってほしいです。(12 歳・女)

(7) 特にない

「特にない」という回答は、全回答数のうち 48 (4%) の回答があった。

2 おとなの自由記述について

おとなの自由記述では、「子どもが、家や学校、住んでいる地域などで安心して自分らしく生き生きと暮らすためにはどのようなことが必要だと思いますか。自由に書いて下さい。あなたの意見を川崎市子どもの権利委員会の話し合いの参考にしたいと思います」と質問し、おとな 332 人から回答を得た。なお、複数回答されたものあり、回答数は 435 であった。

回答は、(1) 子どもとのかかわりについて (34%)、(2) 生活環境の改善 (17%)、(3) おとなの意識改革 (16%)、(4) 教育関連 (12%)、(5) 相談・救済 (7%)、(6) 市政に対する要望 (6%)、(7) アンケートについて (6%)、(8) 日々思うこと (2%) という 8 つの内容に分類した。

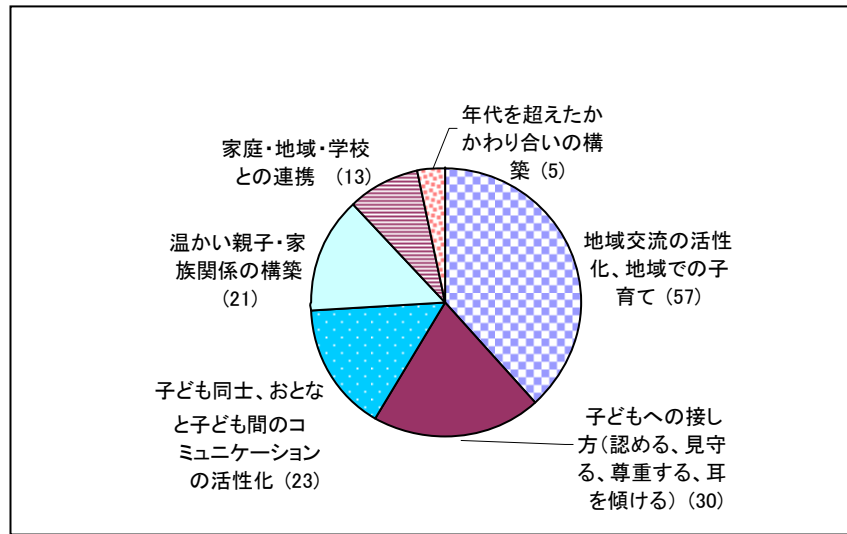
表2「各内容の回答数とその割合」

内容	回答数 (%)
(1)子どもとのかかわりについて	151 (34)
(2)生活環境の改善	73 (17)
(3)おとなの意識改革	68 (16)
(4)教育関連	51 (12)
(5)相談・救済	32 (7)
(6)市政に対する要望	27 (6)
(7)アンケートについて	24 (6)
(8)日々思うこと	2 (9)
合計	435(100)

(1)子どもとのかかわりについて

子どもとのかかわりについては、全回答数のうち 151 (34%) の回答があった。さらに、①地域交流の活性化、地域での子育て (回答数 57)、②子どもへの接し方 (認める、見守る、尊重する、耳を傾ける) (回答数 30)、③子ども同士、おとなと子ども間のコミュニケーションの活性化 (回答数 23)、④温かい親子・家族関係の構築 (回答数 21)、⑤家庭・地域・学校との連携 (回答数 13)、⑥年代を超えたかかわり合いの構築 (回答数 5) という 6 つに分類した。

図5 「子どもとのかかわりについての内容」



■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

① 地域交流の活性化、地域での子育て

- ・大人と子どもという関係を考えるのではなく、まず人間としての地域・他の人々とのコミュニケーションをどう形成していくかが重要だと思う。(40代・男)
- ・子どもが安心して生き生きと暮らすためには大人も安心して過ごせる地域や環境作りが大切だと思います。住まいの近隣に頼れたり相談できる人がいたり、挨拶を交わせる人間同士のコミュニケーションが基礎にあると思います。若い人はこれを煩わしくとらえたり面倒くさがる傾向があると思いますが、核家族化している中、ますます他とのつながりが薄くなってしまっているように思います。(30代・女)

② 子どもへの接し方(認める、見守る、尊重する、耳を傾ける)

- ・子育てしている大人・していない大人、全ての大人が、子ども達を中心に安全に安心して過ごせるように接していく事が生き生きと暮らしていくために必要だと思います。接し方としてはある一定の常識があり、明るくポジティブに生活できるよう接してあげる事ではないでしょうか。その為には大人の心も豊かになるよう人にやさしくできるような、施設などの配慮や地域を目指していくといいですね。すべての人が(より多くの人)が) 幸せになれば、良い地域になっていくと思います。(20代・女)
- ・家、学校、地域において自分らしく生き生きと暮らすためには、子どもが親、先生、地域の人から“自分の存在”を大事と思われているという実感を持てるように尊重されることから始まると思う。自分の存在価値がわかることによって安心し、そこから自発的な気持や活動が起きて来ると私は思います。子どもは年令が小さいほど大人に依存をしているので、子どもが生き生きと暮らせるかどうかは周囲の大人のあり方により左右

される弱者である。(60代・女)

③ 子ども同士、おとなと子ども間のコミュニケーションの活性化

・子ども同士、子どもと大人のコミュニケーションが安全に健全に図れる環境が何より重要だと思います。(30代・男)

・親や先生、先輩などが恐い存在であってはならないと思います。彼らは尊敬されるべきであって、子どもにとって「脅威」ではだめだと思います。間違っただけは正してくれ、困った時は助けてくれる強い味方が必要です。(20代・女)

④ 温かい親子・家族関係の構築

・家庭での教育が大切だと思います。家庭環境が様々な状況があるので、家庭を支えるものが重要だと思います。経済的な事や、関わりを持つ人の支援など家庭が孤立しないよう、地域、社会が関わり、学校教育がきちんと受けられる環境を作ってあげたいと思います。(40代・女)

・生きる事の楽しさ、大切さを学ばせたい。周りの人々と仲良く幸せに過ごすには、どうすれば良いのかを考えさせたい。勉強だけでなく、生活するのに必要な事を自分で出来て、人にやさしくする事の大切さをわからせる教育を学校も家庭もしていくべきだと思います。(50代・女)

⑤ 家庭・地域・学校との連携

・子どもが安心して学び友だちと楽しく生活できる学校、地域家庭の連携と協力が必要である。特に家庭・地域での教育力は学校教育を支える大きなものである、昨今は学校への依存性が高くなっているためその均衡のとれた社会の建設が必要となろう。その際、変化が速く大きいことへの子どもへの影響も考慮することである。(60代・女)

・学校が地域のコミュニティの中心になる場として利用されるようになればいいと思います。子どもの数が少ない今地域の大人が子どもに関する機会が減り地域に住む人間関係がパーツパーツになりつつあります。学校の開放の安全対策を整えつつ地域が子どもと一緒に何か出来るようになると目も心も行き届くのではないかと思います。(50代・女)

⑥ 年代を超えたかかわり合いの構築

・学校だけでなく、また年代を越えて参加出来る(参加し易い)コミュニティ。例えばヨーロッパなどの地域スポーツ・コミュニティの様なもの。(40代・男)

・ルールを守らない、自分さえよければ良いと思っている人が多い(大人も含めて)地域で注意できるようになればいいと思う(逆ギレされたり、今のままではこわくて注意もできない)近所に子どもがいる家庭が少なく、ほとんどかかわりがないので、赤ちゃんやお年寄りの方などと触れあう機会を作るなど色々な人がいる中で自分は何をするべきか考えるなど。(50代・女)

(2)生活環境の改善

「生活環境の改善」については、全回答数のうち73(17%)の回答があった。さらに、①公園、遊び場(緑化・自然保護含む)等の拡充(回答数39)、②治安維持(回答数30)、③道路整備、街灯設置、エレベータ設置など(回答数4)の3つに分類した。

■特徴的な自由記述例(表記は原文のまま)

① 公園、遊び場(緑化・自然保護含む)等の拡充

- ・インターネットや携帯の普及により人間関係が希薄化してきていると思う。「外で友達と遊ぶのはゲームなんかより楽しい!」と思わせるような遊び場があったらいい。安心して安全に遊べる場所が必要だ。(20代・女)
- ・最近、子どもが体をのびのびと動かして遊べる場も少なく、遊ぶ場所を探しながら遊んでいる状態なのでもっとそういう場所を増やしてほしいと思います。(40代・女)

② 治安維持

- ・最近子どもにとって安心して暮らせることが難しいと感じます。治安の強化や大人も含めたモラルの向上に行政も取り組んで欲しいです。(30代・男)
- ・小学校低学年の子どもがいますが、今はやはり登下校中の心配が一番にあります。不審者情報も多く、なるべく迎えに出たりはしますが、もっと警察や他の機関のパトロールなどが徹底すると安心できると思います。(30代・女)

③ 道路整備、街灯設置、エレベータ設置など

- ・子どもが1人で安心して通れる通学路や、ベビーカー、子どもを乗せての自転車がスムーズに通れるように。(30代・女)
- ・防犯ネットワークを通して送られてくる不審者情報があまりにも多く、不安になる。街灯を明るくする、見通しの悪い場所をなくす、私有地であっても協力を要請し、危険な箇所を放置しないなど、子どもの事を考えたら、できる事はたくさんあると思う。(40代・女)

(3)おとなの意識改革

「おとなの意識改革」については、全回答数のうち68(16%)の回答があった。さらに、①子どもの手本になるよう振る舞う。大人であること、親であることを自覚する(回答数37)、②きちんとしつけをする。いけないことはきちんと叱る(回答数22)、③大人も幸せになるよう努力する(回答数6)、④暴力、暴言をやめる(回答数3)という3つに分類した。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

① **子どもの手本になるよう振る舞う。おとなであること、親であることを自覚する**

・まず大人が子どもの模範となれるような行動をすること。道徳的に良くないことをしている大人が多く、この世の中にいると思います。子どもはそういう大人たちの行動をよく見ていると思います。（40代・男）

・子どもの問題を考える時、親の社会的意識、義務を考える事が大切だと思います。公共の場での子どもの態度、マナーの悪さは、親に起因する事が多いので、子どもだけを切り離して考えることは無理だと思います。親の社会性を考え直さなければいけないと思います。（70代・女）

② **きちんとしつけをする。いけないことはきちんと叱る**

・一人一人の子どもの親がもっと、自分の子どもをよく知ること。家でのしつけがとても大事だと思う。（50代・女）

・大人、1人1人が子どもの人権を尊重しつつ、良い・悪い事をしっかりと伝えていく事だと思います。でも上からおさえつけず子どもが伸び伸び過ごせるような環境を整える事も大切です。子どもたちは未来の宝物です。その宝物をよりよい方向に持っていけるかは、子ども自身の意志なども大切ですが大人が子どもに関わる影響力も強いので、その辺りも必要だと思います。（30代・不明）

③ **おとなも幸せになるよう努力する**

・おとなの人権が守られることが必要だと思います。おとなが幸せになることが必要だと思います。（40代・女）

・まずは、両親や学校の先生など、周りの大人が生き生きと暮らし、子どもの手本となれるのが理想ではないかと思います。そして、子どもに、自分は大切な存在で保護されていると感じさせることができ、将来、どんな可能性も開かれていると思えばいいのかなと思います。（30代・女）

(4) 教育関連

「教育関連」については、全回答数のうち 51 (12%) の回答があった。さらに、①カリキュラム等について (回答数 25)、②教師について (回答数 15)、③入試制度・教育制度・私立学校について (回答数 11) という 3つに分類した。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

① **カリキュラム等について**

・どこかの国の諺？に「子どもは未来からの使者であり、地球の宝である」と聞いたこ

とがあります。全ての大人が、この思いで子ども達にかかわっていくことが大切だと思います。また、子ども達には、自分は一人ではなく、たくさんの人にささえられて生きているということ、生命の大切さなど、家庭や学校などでよく話をし、教えていくことが大事であると思います。(20代・男)

・子どもの世界はとてもせまいです。たくさんの眼が子どもを見守れるよう学校だけでなく職業体験、一般人による講義などの機会が増えるといいと思います。また、遊ぶゆとりもない子が多いので自分たちで発想できる時間をつくってあげたい。ドイツなどの自由自然の学校のように精神的自立を目指しい。(20代・女)

② 教師について

・学校でも、いじめがあつたりしたら、先生もしっかり話を聞いてくれる先生。なんでも相談できる子どもに厚い信頼をされる先生が一番。(50代・女)

・学校にいる時間が長いので学校生活が楽しく安全に生活できる事です。先生の差別が今話題になっております。先生が平等に生徒につくして頂きたいと思います。(60代・女)

③ 入試制度・教育制度・私立学校について

・孫が小学校入学と中学校に入学するので不安がいっぱいです。いじめや暴力追放をかかげて校則の中に厳しい罰則を取り入れて、いじめが出来ない環境にする。又継続出来てないか、気の緩みで再発していないか、定期的なチェックが必要だと思います。(70代・女)

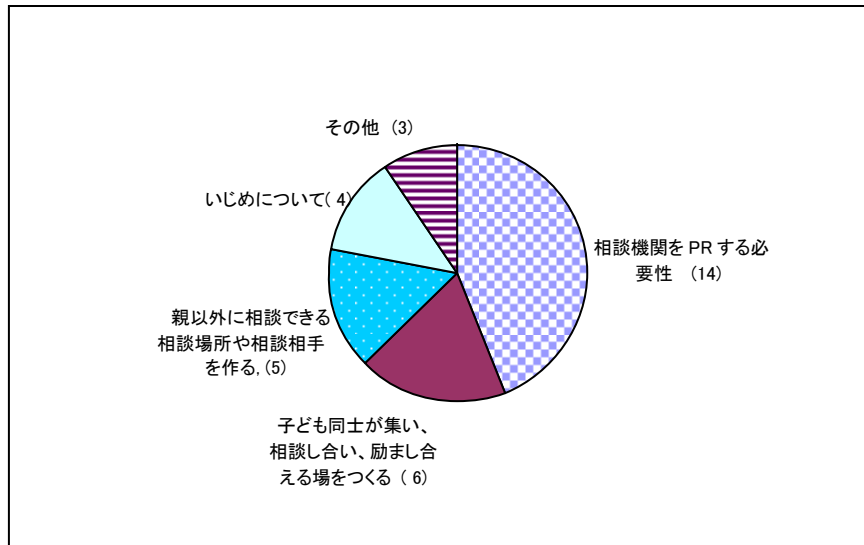
・公立中学に行っている子達は公的機関の利用がしやすいが、私立中学に進んだ場合は隔りがありむつかしい、と感じたことがある。(40代・女)

・市立の中高一貫校の開設。(40代・女)

(5) 相談・救済

「相談・救済」については、全回答数のうち32(7%)の回答があつた。さらに、①相談機関をPRする必要性(回答数14)、②子ども同士が集い、相談し合い、励まし合える場をつくる(回答数6)、③親以外に相談できる相談場所や相談相手を作る(回答数5)、④いじめについて(回答数4)、⑤その他(回答数3)という5つに分類した。

図6「相談・救済の内容」



■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

① 相談機関をPRする必要性

・せっかくこのような機関があるなら、できるだけたくさんの子どもが気軽に身近に利用できるような環境があるといいと思います。もうすでに、そうかもしれませんが、例えば学校の教室に連絡先が貼ってあったり、学校で定期的に色々な情報や行事が公開されるチャンスが増えると、いいと思います。(30代・女)

・このアンケートで川崎市が様々な取り組みを実施されていることを知りましたが、もう少しPRしていく必要があるのではないのでしょうか（私の認識不足かもしれませんが）このような取り組みは大切だと思いますので是非頑張ってください。(40代・男)

② 子ども同士が集い、相談し合い、励まし合える場をつくる

・子どもは家庭で虐待されても学校でいじめられても、内容が深刻であればある程、安易に人に話せないと思い、また相談して良くなるとは限らない事を知っている。しかし大人や友達から助けられずに育った子どもは大人になった時同じ様に自分の子どもや社会に対して無関心になり、心の無い人間になりがちなので、豊かな情緒を育てる経験が子ども時代に必要だと思う。夏休みや冬休み等を利用して同じ悩みを持つ子ども同士で打ち明けて話せるような友達を学校・学年の垣根を越えて作れる場を提供して欲しい。(不明・女)

・テレビやメール等で自分の部屋に一人で籠もりがちなのではないかな。もっと友人と、あるいは自分といっしょに活動してくれる大人と家庭をはなれて共に行動する時間、機会が必要なのではないかな。親はそういった子どもに口を出さず、そっと見守る必要があるのではないだろうか。とにかく子どもの自主性を大切にしつつマイナスの部分はプラスに変換してあげられる様な人、組織があればいい。(60代・男)

③ 親以外に相談できる相談場所や相談相手を作る

- ・おかしいなと思ったとき相談に乗ってくれるところ、人がいること。適切なアドバイスをしてくれ、一緒に問題解決にとり組んでくれるところ、人がいること。(70代・女)
- ・いざという時、自分ではどうしようもない絶望的とも思われる問題を抱えた時、親だけではなく、他にも頼れる(頼っても大丈夫)と思える大人の存在。(30代・女)

(6) 市政に対する要望

「市政に対する要望」については、27(6%)の回答があった。さらに、①子育て支援関連の補助金、保育所、一時預かり、障がい児サポート等の拡充(回答数12)、②市の諸制度や不審者情報など情報周知の徹底(回答数7)、③その他(経済格差是正、文化水準引き上げなど)(回答数7)という3つに分類した。

■特徴的な自由記述例(表記は原文のまま)

① 子育て支援関連の補助金、保育所、一時預かり、障がい児サポート等の拡充

- ・子どもの成長に沿って、いわゆる幼児から成人まで一貫して対応できる社会構築を目指すべきと思いますが、先づ幼児教育のところで、いわゆる厚労省系(たとえば保育所)と文科省系(たとえば幼稚園)が分裂しているのが納得できません。端的に言って、なぜ校庭の一角に保育所が開設できないのか。子どもの生きる権利の立場で縦割り行政を超えて有効な対策が講じられることを期待します。(70代・男)
- ・働く親が安心して子どもをあずけられるサービスをもっと増やすことにより親のストレス(経済的、精神的なもの両方)が減り、子どもも安心できると思う。(20代・女)

② 市の諸制度や不審者情報など情報周知の徹底

- ・川崎市で取り組んでいる事の情報を知る機会が少なく身近に感じる事が出来ない様に思います。(40代・女)
- ・不信者などの情報が公立校に通っている子どもの保護者だけでなく希望者(私立校に通っている親)などにもくるようにして欲しい。(40代・男)

③ その他(経済格差是正、文化水準引き上げなど)

- ・医療費の負担が大きく、年収でなく平等にしてもらいたい。又、必要な予防接種は(インフル、水痘等)任意ではなく川崎市が行えば接種者が増え、弱者(卵アレルギーとか)も助かり、蔓延は防げられ、平等である。(接種費が高額だから。)(40代・女)

(7) アンケートについて

「アンケートについて」は、全回答数のうち24(6%)の回答があった。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

・正直、このアンケートに答える為の情報をほとんど知らない状態です。最近の子どもの事故事件は昔と比べようもない程すごいスピードで極悪なものに発展していると思います。このアンケートをする事になって他人事、自分の子どもは成人になっているからではすまされない事と痛感させられました。積極的に関心をもっていこうと思いました。

（60代・女）

・憲法に定める基本的人権の尊重で十分。ことさら、子どもにとって云々ではないでしょう。本アンケートのスタンスは子どもに対する人権侵害まずありきという前提になっていませんか。地域、ご近所が、子どもの育成に参画するのは理想でも現状はそのようになっていませんね。サポートする組織が林立していますが、ちょっと違う気がします。（50代・男）

（8）日々思うことについて

「日々思うことについて」は、全回答数のうち9（2%）の回答があった。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

・私が子育ての時代と現在はだいぶ世の中が変り、人は人を信じ合い助け合に子どもも子ども同志けんかもしながら遊び大きくなっていったように思います。今は子どもを一人で外にだせず、子どもは塾通いにあけてくれ、又、私の家の廻りには子どもの姿はみられません。何か世の中が悪い方向にむいているような気がします。大人も子どもも今何が一番大切か考えながら生きていけるようになればと思っていますが今すぐどうすれば良いかは判りません。（50代・女）

・日本はこどもの幸福度が世界で（先進国で？）一番低いとラジオで聞きました。孤独を感じているこどもの数も一番多いそうです。逆に一番状況が良いのはオランダで、学校が家のようだと言っていました。海外の良い例を取り入れるのも良いと思います。（20代・女）

3 職員の自由記述について

職員の自由記述では、「子どもが、家や学校、住んでいる地域などで安心して自分らしく生き生きと暮らすためにはどのようなことが必要だと思いますか。自由に書いて下さい。あなたの意見を川崎市子どもの権利委員会の話し合いの参考にしたいと思います」と質問し、職員 221 人から回答を得た。なお、複数回答されたものあり、回答数は 266 であった。

回答は、(1) おとなの意識改革 (27%)、(2) 地域での子育て (19%)、(3) 市政に対する要望 (15%)、(4) 相談・救済 (12%)、(5) 生活環境の改善 (10%)、(6) 衣食住・精神的に安定した生活の保証 (8%)、(7) 権利と義務 (6%)、(8) アンケートについて (2%)、(9) 日々思うこと、という 9 つに分類した。

表3「各内容の回答数とその割合」

内容	回答数 (%)
(1)おとなの意識改革	72(27)
(2)地域での子育て	51(19)
(3)市政に対する要望	40(15)
(4)相談・救済	31(12)
(5)生活環境の改善	27(10)
(6)衣食住・精神的に安定した生活の保証	22(8)
(7)権利と義務	15(6)
(8)アンケートについて	6(2)
(9)日々思うこと	2(1)
合計	266(100)

(1) おとなの意識改革

おとなの意識改革については、全回答数のうち 72 (27%) の回答があった。さらに、①おとながモラルを向上し、子どもの見本になるよう行動する (回答数 41)、②子どもは大切にされる存在であるとの認識を持つ (回答数 31) という 2 つに分類した。

■特徴的な自由記述例 (表記は原文のまま)

① おとながモラルを向上し、子どもの見本になるよう行動する

- ・みんなが優しさ、思いやりの心をもてるように、大人が見本になれる社会を作る。(1 年未満・女)
- ・子どもの目から見て、信頼できる大人が減っているのではないのでしょうか。大人が学

び直さなければ子どもの暮らしがより良い方向はいかないと思う。(20年以上30年未満・女)

・自分達が学校や地域に、良くするためにできることしなくてはいけないこと、守らなくてはいけないことを大切にしていき、自分たちが変えていけるという意識を育てていきたい。まず権利の内容とそれを繋げていくことが必要ではないか。(20年以上30年未満・男)

② 子どもは大切にされる存在であるとの認識を持つ

・1人1人が大切にされることだと思います。1人1人の考えが尊重され、人とちがった体だったり、国籍だったり、考え方だったりしてもそれを否定されず平等にあつかわれる社会でありたいと思います。また、1人1人が責任を果たそうと努力し、だれかに負担をかけないようにすることも大切だと思います。(5年以上10年未満・女)

・とにかく自分のことを認めてくれていると子ども自身が感じられる人が1人でもいることだと思います。自分を大切にしてくれる人がまわりにたくさんいれば、子どもも、自分自身を大切にし、人を大切にできる人になると思います。(1年以上5年未満・女)

(2) 地域での子育て

地域での子育てについては、全回答数のうち51(19%)の回答があった。さらに、①地域で子どもを見守り、育てる環境づくり(24)、②家庭、地域、学校との連携(14)、③家族間、地域でのコミュニケーションの活性化(7)、④地域行事の充実(6)という4つに分類した。

■特徴的な自由記述例(表記は原文のまま)

① 地域で子どもを見守り、育てる環境づくり

・親がゆとりを持ち過ごす事で、子供へもゆったりと接し関わる事ができる。子育てを個人・家庭だけで行うのではなく、地域・社会全体で見えていく必要があると思う。子供が外で安心し、のびのび遊べる、そんな社会であってほしい。(10年以上20年未満・女)

・大人同士が地域や子ども達について、共通理解をし、みんなの目で子どもを見守り、育ちや学びの方向づけをしてあげられる関係を築くこと 自分の子、他人の子関係なく関わっていける地域づくり(1年以上5年未満・男)

② 家庭、地域、学校との連携

・子どもたちが自分らしく生き生きと暮らすためには学校、家庭、地域の連携が必要である。

・子どもをとりまくまわりの大人達があたたかく見守り、必要に応じて援助ができる姿勢が大切である。(30年以上・女)

・家庭、学校、地域が連携して、子どもをあたたく見守る。小学生のうちは、学習やスポーツなどで過度な競争をさせないで伸び伸びと過ごせるようにする。(1年未満・男)

③ 家族間、地域でのコミュニケーションの活性化

・自治会、子ども会などを通して、地域の人とのつながりをもっと持つことが大切だと思います。(10年以上20年未満・男)

・地域の大人が、気軽に子どもたちに声をかけたりできるのは、あいさつだと思われま
す。あいさつが交わしあえる地域になるよう大人社会が努力したいものです。(30年
以上・女)

④ 地域行事の充実

・地域に力をつける事。いろいろな活動や子育てをサポートする活動を多くし、いろ
ろな人と関わる事で親子共に話が出来る人を作る→子供や親子が楽しめるイベント。多
くの人の子育ての関わり、多くの目、地域で子供を見守る。(10年以上20年未満・女)

・子どもたちが自分らしく生き生きと日々の生活を送っていくためにも、まずは地域や
学校での他者との関わりにあると思います。地域でスポーツや文化などに触れていき、
楽しい生活を送る事です。学校では自己実現のためにも教育の中で子どもたちの権利
が大事にされるべきだと思います。(1年以上5年未満・男)

(3) 市政に対する要望

市政に対する要望については、全回答数のうち40(15%)の回答があった。さらに、①
子育て支援制度・障がい児支援制度の充実(11)、②教育制度について(11)、③子ども
関連の予算確保(7)、④その他(12)の4つに分類した。

■特徴的な自由記述例(表記は原文のまま)

① 子育て支援制度・障がい児支援制度の充実

・障害の有無に関わらず、子どもが安心してすごせる場、親が安心して預けられる保障
が必要。(10年以上20年未満・女)

・働く現場が厳しくなっています。(非正社員の増加、年収減、成果主義による厳しい働
き方等)。親に、心の余裕がなくなり、家庭がストレスの発散の場になったりします。そ
ういう家庭が多くなっています。国の政策が一人一人(働く者)の幸せを追求する方向
に向いていないのは、どうしてでしょうか。(30年以上・男)

② 教育制度について

・新渡日の子どもの学習支援、日本語取得支援をより積極的に展開すべきである。
・ごくあたりまえに人として生きて行くためにはつめこめをなくし、ゆとりのある教育

格差社会を無くす事だと思えます。身近な大人が、色々な面でゆとりを持っていれば子供は思いやりのある人として伸々と育っていくものだと思います。(10年以上20年未満・男)

③ 子ども関連の予算確保

・子どもの権利としてはわかりますが、それを実施する相談機関や教育施設等 大人の考え方などをきちんと補償していかないと単なる絵に書いた餅になってしまう。川崎市としては、もっと子ども施策にお金を使うべきだと思う。(30年以上・男)

・保育や教育にお金と力を入れてほしい。 ゆとりある保育 教育が一人一人を大切にしながら自分らしく生きることにつながると思います 職員減らしが進む中、配慮や個別指導が必要な子が増え対応しきれない状況。子どもを大事にされている国(市)とは思えません。(20年以上30年未満・女)

④ その他

・川崎子どもの権利条例ができ、人権オンブズパーソンがあり、活動されていることは、よいと思うが、川崎では福祉施設がコストのためにどんどん民営化されていく現実の中で川崎市に子ども、弱者にやさしく、たいせつにしていこうといった方向性があるのか 条例などもつくっただけでは、子どもにかかわるのは親であり職員・学校の先生なのだから不安に思うことがあります。(20年以上30年未満・女)

・川崎市子どもの権利条例で定められたことが全て守られていたら、これ以上のものは必要ないと思う。(1年以上5年未満・女)

(4) 相談・救済

相談・救済については、全回答数のうち31(12%)の回答があった。さらに、①親や教師、職員の不安や相談に対応する体制づくり(回答数15)、②気軽に相談できる場の充実、専門家によるケアの提供(回答9)、③いじめ・虐待対策の必要性(回答数5)、④その他(2)という4つに分類した。

■特徴的な自由記述例(表記は原文のまま)

① 親や教師、職員の不安や相談に対応する体制づくり

・子どもだけでなくその親の悩みにも耳をかたむけて気楽に対応してくれる場所があるとよい。(20年以上30年未満・女)

・子どもはまず家庭での安定が大切なので、それぞれの家庭の状況に合わせたバックアップ体制と親育ての場が必要だと思います。(20年以上30年未満・女)

② 気軽に相談できる場の充実、専門家によるケアの提供

・いつでもどこでもどんな時でもかけ込める相談できる、そして秘密を守ってもらい何

んでも話せる場所、聞いてもらえる場所が必要だと思う。(30年以上・女)

・こどもは、親や大人とは、対等にはなれないし、対等と認める必要もないが。不当な権利侵害からは、確実に守られることが、重要であり、こどもが直接に相談できる仕組みが必要である。(現在では、事実上そうはなっていないと思う。)(30年以上・男)

③ いじめ・虐待対策の必要性

・子どもが自分のおかれている状況(生活環境)を当たり前と思っていることが、相談につながらない大きな原因だと思います。食事が無いのが当たり前、朝親がいないのが当たり前。自分自身でもおかしいと気づく方法があればいいのですが…わかりません。(1年以上5年未満・男)

・本校の生徒指導案件の中にも、インターネットでの誹謗・中傷など、他人を傷つけるようなものが残念ながら存在する。誹謗・中傷された側は、学校に来ることに不安を覚えるようになってしまう。すべての生徒が安心して学校生活を送れるよう、学校職員が一致団結して取り組むのは当然だが、学校職員以外の人たち(保護者・児相・各委員会、警察etc)との連携や協力も必要だと思います。(10年以上20年未満・男)

(5) 生活環境の改善

生活環境の改善については、全回答数のうち27(10%)の回答があった。さらに、①公園・遊び場、安心できる居場所などの拡充(21)、②治安の維持(6)、の2つに分類した。

■特徴的な自由記述例(表記は原文のまま)

① 公園・遊び場、安心できる居場所などの拡充

・子ども同士が、かかわりながら学ぶ場所、かかわる大人がいるようなスポットが、子どもが行ける範囲であるといいと思います。子ども夢パークのような場所がもっと各区にあるといいと思います。(30年以上・女)

・わくわくプラザの開設はありがたく思います。しかし、学年が上がるにつれてわくわくプラザの利用が少なくなっているような気がします。働く親にとって下校時間以降安心して子どもが過ごせる場が増えることを願います。(10年以上20年未満・女)

② 治安の維持

・犯罪のない、平和な社会であること。(20年以上30年未満・男)

・通学路の(交通)安全の整備・啓発。(10年以上20年未満・男)

(6) 衣食住・精神的安定した生活の保証

衣食住・精神的に安定した生活の保証については、全回答数のうち22(6%)の回答があった。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

・子供が安心して生き生きと暮らすことができる条件には基本的に経済的な問題があると思う。その基本的な部分で社会的な保障制度が確立される必要があると考える。子供をとりまく生活基盤が確立していなければ様々な施設、施策を作っても根本的解決にはならないのではないだろうか。（30年以上・男）

・子どもを取りまく環境づくりですが、大人も精神的に気持が安定し毎日が充実した生活を送る事ができる社会作りだと思います。大人自身もよい環境の下で楽しく過ごす事や周辺の人達との関りも大切ですが。（30年以上・女）

（7）権利と義務

権利と義務については、全回答数のうち15（6%）の回答があった。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

・権利ばかり教えられ、義務について考える機会が少ない。他人の権利を侵してはいけないということと一緒に教えていかなければならない。（10年以上20年未満・女）

・川崎市子ども権利条約を子どもが読みまちがえると「何をやってもいい」と解釈されるのが一番こわい。そうならないための手立て、指導が必要だと思う。（1年未満・男）

（8）アンケートについて

アンケートについては、全回答数のうち6（2%）の回答があった。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

・「子ども」と一括して答えられない質問が多く困りました。個々による違いがある。（20年以上30年未満・女）

・職場の子どもを想定しての質問内容が合わず、回答が難しいと思いました。もう少し対象に合った質問内容の方が、より具体的に実態が出てくるかと思います。（この調査での対象とされる子ども）子ども0歳～18歳かなり幅があります。（10年以上20年未満・女）

（9）日々思うことについて

日々思うことについては、全回答数のうち2（1%）の回答があった。

■特徴的な自由記述例（表記は原文のまま）

・こんなことを考えなくてはいけないという社会が問題だと思う。（1年以上5年未満・男）

・川崎市は子どもに甘すぎ(守りすぎ)。もう少し厳しくてもよい。(10年以上20年未満・男)